

コード No. 18957

**Anti-Human
sAPP β -Wild Type Rabbit IgG Affinity Purify**

容量 : 100 μ g

- はじめに : APP (アミロイド前駆体タンパク質) は、アルツハイマー病における老人斑の主要構成成分であるアミロイド β (A β) の前駆体タンパク質であり、スプライシングの違いからヒトでは主に3種のアイソフォーム (APP695、APP751、APP770) が存在します。このタンパク質の代謝経路の主なものは α セクレターゼ、 γ セクレターゼによる切断を受ける経路 (A β 非産生経路) と β セクレターゼと γ セクレターゼによる切断を受ける経路 (A β 産生経路) です。前者の代謝経路からは切り出された APP の N 末部分が分泌型 APP α (sAPP α) として産生され、後者の経路からは分泌型 APP β (APP β) と A β が産生されます。A β ドメイン両端、つまり β セクレターゼ、 γ セクレターゼ切断部位近傍の APP 遺伝子変異が家族性アルツハイマー病で確認されており、APP からの A β 切り出しの過程がアルツハイマー病発症に重要であることが強く示唆されております。APP 自体の生理的機能についてはまだ不明な点が多いのですが、神経系と他の臓器とでは、その機能が異なると考えられています。
- 免疫抗原 : Human sAPP β -Wild Type の C 端部分合成ペプチド (ISEVKM)
- 精製方法 : 抗原ペプチドによる特異精製
- 包装形態 : 1 % BSA、0.05 % NaN₃ 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥
- 再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加(この時濃度は 100 μ g/mL となります)
- 保存方法及び安定性 : 2 ~ 8 °C 保存 5 年間安定
溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定
- 使用目的及び使用方法 : ウェスタン・ブロッティング 2 μ g/mL にて使用可能
免疫沈降法 3 μ g/test にて使用可能
- 特異性 : β セクレターゼで切断された野生型可溶性 APP に特異的に反応します
sAPP α 、全長 APP とはほとんど反応しません
- 参考文献 : 1. Citron M, Oltersdorf T, Haass C, McConlogue L, Hung AY, Seubert P, Vigo-Pelfrey C, Lieberburg I, Selkoe DJ. Mutation of the beta-amyloid precursor protein in familial Alzheimer's disease increases beta-protein production. Nature. 1992 Dec 17;360(6405):672-4.
2. Goate A, Chartier-Harlin MC, Mullan M, Brown J, Crawford F, Fidani L, Giuffra L, Haynes A, Irving N, James L, et al. Segregation of a missense mutation in the amyloid precursor protein gene with familial Alzheimer's disease. Nature. 1991 Feb 21;349(6311):704-6.
3. Selkoe DJ. Normal and abnormal biology of the beta-amyloid precursor protein. Annu Rev Neurosci. 1994;17:489-517.